

「地域ICT/IoT実装推進セミナーin富山」を開催

総務省 北陸総合通信局（局長 濱島 秀夫）は、北陸情報通信協議会（会長 久和 進）との共催により、平成30年7月9日（月）に、富山県民会館において「地域ICT/IoT実装推進セミナーin富山」を開催いたしました。本セミナーは、企業や自治体等を対象に、IoT導入の意義、導入時の課題及びその解決策を紹介し、北陸3県におけるIoT導入の推進を目的としており、当日は130名が参加しました。



(一社)情報通信技術委員会
稲田 修一 氏

冒頭の基調講演では、一般社団法人情報通信技術委員会 事務局長 稲田 修一 氏から、IoT導入を課題解決に結び付け価値創造に成功した事例、それからIoT及び収集データを活用したビジネス創造戦略について講演しました。

次に、一般社団法人日本OMG 代表理事 吉野 晃生 氏から、米国におけるIoT推進団体であるインダストリアル・インターネット・コンソーシアム（IIC）の活動状況及び国内外のテストベッドの活用状況について講演しました。

続いて、国立研究開発法人情報通信研究機構 北陸StarBED技術センター センター長 宮地 利幸 氏から、北陸地域におけるIoTテストベッドである「北陸StarBED技術センター」の概要について講演しました。

その後、「ものづくりが盛んな北陸でのICT/IoT実装の進め方」をテーマに、稲田氏をコーディネータとするパネルディスカッションを実施し、中村留精密工業株式会社 情報管理部長 深山 泰輔 氏、YKK株式会社 工機業務システム室長 吉岡 勝 氏から、自社におけるIoT活用に関する取組の紹介後、IoT導入時・データ活用時の課題及びそれらの解決策について発言がありました。また、IoTを活用した新たなビジネスの創造について、吉野氏及び宮地氏から発言がありました。

結びに、総務省情報流通行政局 地域振興課長 加藤 主税からIoT実装に向けた総務省施策の説明、総務省北陸総合通信局情報通信振興室長 市川 仁から北陸3県のIoT先進事例として「共有型とやまものづくりIoTプラットフォーム」の紹介を行いました。



(一社)日本OMG
吉野 晃生 氏



(国研)情報通信研究機構
北陸StarBED技術センター
宮地 利幸 氏

○基調講演「IoT時代のビジネス創造」

一般社団法人情報通信技術委員会 事務局長 稲田 修一 氏

○講演1「IoTの海外の動向と日本の状況」

一般社団法人日本OMG 代表理事 吉野 晃生 氏

○講演2「NICT 北陸StarBED技術センターでのIoT技術検証環境の提供のための取組み」

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）北陸StarBED技術センター センター長 宮地 利幸 氏

○パネルディスカッション「ものづくりが盛んな北陸でのICT/IoT実装の進め方」

コーディネータ：稲田 修一 氏（一般社団法人情報通信技術委員会事務局長）

パネリスト：宮地 利幸 氏（NICT 北陸StarBED技術センター センター長）

深山 泰輔 氏（中村留精密工業株式会社 管理本部 情報管理部長）

吉岡 勝 氏（YKK株式会社 情報システム部 工機業務システム室長）

吉野 晃生 氏（一般社団法人日本OMG 代表理事）

○総務省説明1「ICT/IoT実装に向けた総務省の取組」

総務省情報流通行政局 地域通信振興課長 加藤 主税

○総務省説明2「北陸3県におけるIoT実装の取組事例」

総務省北陸総合通信局 情報通信部 情報通信振興室長 市川 仁



中村留精密工業(株)
深山 泰輔 氏



YKK(株)
吉岡 勝 氏



企業・自治体から130名が参加

問合せ先：北陸総合通信局 情報通信振興室 076-233-4431